



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月3日

上場会社名 株式会社ティラド

上場取引所 東

コード番号 7236 URL <http://www.trad.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 宮崎 富夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 金井 典夫

TEL 03-3373-1101

四半期報告書提出予定日 2020年8月4日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	25,249	25.9	567		618		989	
2020年3月期第1四半期	34,055	1.7	1,212	33.3	1,212	36.2	545	43.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 2,312百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 1,029百万円 (406.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	137.44	
2020年3月期第1四半期	69.59	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	81,555	42,076	49.0	5,554.44
2020年3月期	88,493	44,846	48.1	5,916.09

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 39,986百万円 2020年3月期 43,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		40.00		50.00	90.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,600	26.5	1,200	172.0	1,200	173.5	1,800	205.8	250.03
通期	108,300	17.0	300	89.4	100	96.5	1,400	197.6	194.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	8,344,405 株	2020年3月期	8,344,405 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,145,330 株	2020年3月期	1,145,320 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	7,199,082 株	2020年3月期1Q	7,834,897 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料は記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	10
3. 補足情報	12
販売の状況(連結)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経済環境は、新型コロナウイルスの感染拡大により、世界景気が大幅に悪化する状況となりました。今後も、感染症の動向に大きく左右されることから、依然として不確実な状況が続くことが懸念されます。

このような状況の中、当企業集団の売上高(外貨ベース)は、欧州を除き、国内外において、前年同期比で大幅に減少しました。営業利益は、欧州を除き、国内外において減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、法人税等の減少がありましたが、売上高等の大幅減少により、前年同期比減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比8,806百万円減少し、25,249百万円(25.9%減)、営業利益は1,780百万円減少し、△567百万円、経常利益は1,830百万円減少し、△618百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,534百万円減少し、△989百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

海外連結子会社の当第1四半期連結累計期間の決算日は3月31日であり、連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。該当するセグメントは、米国、欧州、アジア、中国であります。

国内子会社の株式会社ティラドロジスティクスの決算日は、連結会計年度の末日と一致しております。該当するセグメントは、その他であります。

セグメント	売上高				営業利益			
	前第1四半期連結累計	当第1四半期連結累計	増減	増減率※ (外貨ベース)	前第1四半期連結累計	当第1四半期連結累計	増減	増減率※ (外貨ベース)
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
日本	14,868	9,850	△5,017	△33.7	26	△1,037	△1,063	-
米国	8,872	7,561	△1,311	△13.1	36	△149	△185	-
欧州	636	693	57	23.8	△299	△106	192	60.3
アジア	4,602	3,834	△768	△11.8	642	533	△108	△11.4
中国	4,875	3,095	△1,780	△30.4	562	102	△460	△80.4
その他 (含む消去)	200	215	14	7.6	245	89	△155	△63.6
合計	34,055	25,249	△8,806	△23.8	1,212	△567	△1,780	△148.9

※表中の増減率(外貨ベース)は、海外売上の為替換算レート変動による差異を補正した場合の増減率です。

① 日本

自動車用売上高は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い主要客先の販売減少等により、前期比大幅減少しました。建設産業機械用売上高は、新型コロナウイルスが落ち着いてきた中国市場は回復してきましたが、感染拡大してきた日米欧・東南アジア市場は大きく落ち込み、主要客先の減産等により前期比大幅減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、5,017百万円減少し、9,850百万円となりました。

営業利益は、売上大幅減少等により、前年同期比1,063百万円減少し、△1,037百万円となりました。

② 米国

自動車用及び建設産業機械用売上高は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い主要客先の販売減少等により、前期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比1,311百万円減少し、7,561百万円となりました。外貨ベースでは、13.1%の減少となりました。

営業利益は、売上減少等により、前期比185百万円減少し、△149百万円となりました。

③ 欧州

チェコにおいて自動車用売上高について、新規受注機種の上増により、前年同期比増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比57百万円増加し、693百万円となりました。外貨ベースでは、23.8%の増加となりました。

営業利益は、スクラップ費用の減少等により、前年同期比192百万円改善し、△106百万円となりました。外貨ベースでは、60.3%の増益となりました。

④ アジア

自動車用売上高は、インドネシア、ベトナムにおいて受注機種の上増により、前年同期比増加しましたが、タイにおいて受注が減少したこと等により、前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比768百万円減少し、3,834百万円となりました。外貨ベースでは、11.8%の減少となりました。

営業利益は、前年同期比108百万円減少し、533百万円となりました。外貨ベースでは、11.4%の減益となりました。

⑤ 中国

自動車用及び建設産業機械用売上高は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い主要客先の販売減少等により、前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比1,780百万円減少し、3,095百万円となりました。外貨ベースでは、30.4%の減少となりました。

営業利益は、売上減少等により、前年同期比460百万円減少し、102百万円となりました。外貨ベースでは、80.4%の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売掛金及び有形固定資産等の減少により、前連結会計年度末比6,937百万円減少し、81,555百万円となりました。

負債は、買掛金及び賞与引当金等の減少により、4,167百万円減少し、39,479百万円となりました。

純資産は、利益剰余金及び為替換算調整勘定の減少等により、2,770百万円減少し、42,076百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より710百万円減少し、13,014百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの増減要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の減少により前年同期比463百万円減少し、1,532百万円プラス、投資活動によるキャッシュ・フローは、支出が前年同期比685百万円減少し、1,081百万円マイナス、及び財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の減少により前年同期比118百万円減少し、712百万円マイナスとなりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は、予定通り推移しており、2020年5月18日公表しました業績予想の見直しは、行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,419	12,633
受取手形及び売掛金	22,274	18,573
電子記録債権	3,873	2,886
有価証券	499	489
商品及び製品	3,864	4,002
仕掛品	741	643
原材料及び貯蔵品	5,725	5,712
その他	2,603	2,595
貸倒引当金	△73	△166
流動資産合計	52,927	47,370
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,501	6,298
機械装置及び運搬具(純額)	15,687	15,367
土地	2,374	2,318
リース資産(純額)	526	496
建設仮勘定	4,104	3,763
その他(純額)	2,131	2,151
有形固定資産合計	31,326	30,396
無形固定資産		
のれん	111	82
その他	1,173	1,126
無形固定資産合計	1,284	1,208
投資その他の資産		
投資有価証券	2,206	1,938
繰延税金資産	78	66
その他	681	588
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	2,953	2,579
固定資産合計	35,565	34,184
資産合計	88,493	81,555

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,149	10,422
電子記録債務	3,414	2,786
短期借入金	6,205	6,508
リース債務	611	536
未払法人税等	791	395
未払費用	2,779	2,571
賞与引当金	1,282	455
役員賞与引当金	43	0
製品保証引当金	181	191
株主優待引当金	39	32
受注損失引当金	92	84
営業外電子記録債務	384	678
資産除去債務	200	200
その他	1,495	1,305
流動負債合計	29,671	26,167
固定負債		
長期借入金	10,039	9,521
リース債務	2,350	2,248
繰延税金負債	940	935
役員退職慰労引当金	4	-
退職給付に係る負債	410	409
資産除去債務	91	91
その他	138	106
固定負債合計	13,974	13,311
負債合計	43,646	39,479
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,545	8,545
資本剰余金	7,496	7,496
利益剰余金	29,065	27,716
自己株式	△2,257	△2,257
株主資本合計	42,850	41,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6	△6
為替換算調整勘定	△405	△1,658
退職給付に係る調整累計額	152	150
その他の包括利益累計額合計	△259	△1,514
非支配株主持分	2,256	2,089
純資産合計	44,846	42,076
負債純資産合計	88,493	81,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	34,055	25,249
売上原価	30,296	23,563
売上総利益	3,759	1,686
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	383	273
給料及び手当	504	447
賞与引当金繰入額	148	104
役員賞与引当金繰入額	17	0
退職給付費用	21	20
福利厚生費	308	337
製品保証引当金繰入額	48	44
研究開発費	290	237
その他	824	787
販売費及び一般管理費合計	2,547	2,254
営業利益又は営業損失(△)	1,212	△567
営業外収益		
受取利息	22	22
受取配当金	93	3
持分法による投資利益	54	-
為替差益	-	91
その他	31	53
営業外収益合計	201	169
営業外費用		
支払利息	74	70
為替差損	122	-
持分法による投資損失	-	144
その他	5	4
営業外費用合計	202	220
経常利益又は経常損失(△)	1,212	△618
特別利益		
固定資産売却益	0	4
特別利益合計	0	4
特別損失		
固定資産売却損	-	3
固定資産除却損	15	51
関係会社清算損	-	12
課徴金等	7	-
特別損失合計	22	66
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,190	△681
法人税、住民税及び事業税	387	281
法人税等調整額	181	11
法人税等合計	569	293
四半期純利益又は四半期純損失(△)	621	△974
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	75	14
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	545	△989

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	621	△974
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89	△0
為替換算調整勘定	325	△1,213
退職給付に係る調整額	△6	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△123
その他の包括利益合計	408	△1,338
四半期包括利益	1,029	△2,312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	919	△2,243
非支配株主に係る四半期包括利益	109	△69

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,190	△681
減価償却費	1,450	1,478
退職給付費用	△9	△3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	33	20
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	△4
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	92
賞与引当金の増減額(△は減少)	△617	△825
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△66	△42
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△6	13
固定資産除却損	15	51
固定資産売却損益(△は益)	0	△1
課徴金等	7	-
受取利息及び受取配当金	△116	△25
支払利息	74	70
為替差損益(△は益)	-	△4
持分法による投資損益(△は益)	△54	144
売上債権の増減額(△は増加)	△196	4,185
たな卸資産の増減額(△は増加)	△787	△391
仕入債務の増減額(△は減少)	279	△2,152
その他の流動資産の増減額(△は増加)	191	78
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,068	22
その他	55	57
小計	2,506	2,082
利息及び配当金の受取額	280	25
利息の支払額	△74	△70
法人税等の支払額	△475	△505
課徴金等の支払額	△241	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,995	1,532
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7	△7
定期預金の払戻による収入	314	89
有形固定資産の取得による支出	△1,724	△1,218
有形固定資産の売却による収入	0	57
無形固定資産の取得による支出	△210	△20
その他	△140	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,767	△1,081
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	692	160
長期借入れによる収入	1,000	-
長期借入金の返済による支出	△1,270	△264
自己株式の取得による支出	△667	△0
配当金の支払額	△397	△359
非支配株主への配当金の支払額	△72	△97
その他	△113	△150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△831	△712
現金及び現金同等物に係る換算差額	112	△448
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△490	△710
現金及び現金同等物の期首残高	13,826	13,724
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,336	13,014

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

当第1四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、取引先の操業停止等により、大きな影響を受けました。現時点では、本感染症の終息時期は予測不能のため、当社グループに及ぼす影響を見極めることは困難であります。

当第1四半期連結累計期間においては、前連結会計年度(2020年3月期)に想定した仮定(売上については、2020年7月から2021年3月にかけて、徐々に回復していくという仮定)に基づき会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	14,868	8,872	636	4,602	4,875	33,855	200	34,055
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,502	44	127	15	428	2,118	820	2,939
計	16,370	8,917	764	4,618	5,303	35,974	1,021	36,995
セグメント利益又は損失(△)	26	36	△299	642	562	967	43	1,010

(注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域

欧州……………チェコ・ロシア・ドイツ

アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム

3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	967
「その他」の区分の利益	43
セグメント間取引消去	201
四半期連結損益計算書の営業利益	1,212

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	9,850	7,561	693	3,834	3,095	25,034	215	25,249
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1,035	32	85	13	357	1,525	373	1,899
計	10,886	7,594	778	3,848	3,452	26,559	589	27,149
セグメント利益又は 損失(△)	△1,037	△149	△106	533	102	△657	△55	△712

- (注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。
2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域
 欧州……………チェコ・ロシア・ドイツ
 アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム
3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	△657
「その他」の区分の損失(△)	△55
セグメント間取引消去	144
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△567

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報
販売の状況(連結)

(単位:百万円)

営業年度 用途	前第1四半期連結 累計期間 (2019年4月1日 ~2019年6月30日)		当第1四半期連結 累計期間 (2020年4月1日 ~2020年6月30日)		差引		前連結会計年度 (2019年4月1日 ~2020年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)	金額	構成比 (%)
自動車用	25,087	73.7	18,796	74.4	△6,291	△25.1	98,377	75.4
建設産業機械用	7,371	21.6	5,233	20.7	△2,137	△29.0	26,147	20.0
空調機器用	906	2.7	563	2.2	△342	△37.9	3,158	2.4
その他	690	2.0	656	2.7	△34	△4.9	2,841	2.2
合計	34,055	100.0	25,249	100.0	△8,806	△25.9	130,524	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。